

第44回男子 第57回女子 沖縄県中学校ソフトボール競技大会要項

- 1 主催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会
- 2 共催 読谷村教育委員会
- 3 後援 沖縄県中学校教育委員会連合会 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県スポーツ協会
沖縄県ソフトボール協会
- 4 期日 令和4年7月 9日(土)・10日(日) ※予備日: 16日(土)
- 5 日程 令和4年7月 9日(土) 開始式 8:15
競技開始 9:00(1回戦・2回戦)
10日(日) 競技開始 9:00(準決勝・決勝)
閉会式 競技終了後
- 6 会場 『ゆんたんぎソフトボール場』 『読谷村多目的広場』
- 7 申込締切日 各地区中体連の締切日を厳守すること。
(国頭6/14、中頭6/15、那覇6/16、島尻6/15、宮古6/20、八重山6/10)
- 8 申込方法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
- 9 参加資格 (1) 地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦するチームとする。
(2) 地区大会が開催されない地区は、当該中学校の校長が許可し、地区中体連会長の推薦を得たチームとする。
(3) 選手の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者で地区・県に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては1名のみとする。
(4) 九州・全国大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加できる学校であること。
(5) 参加資格の特例を認める。[開催基準9(7)複数校合同チーム]
(6) 沖縄県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- 10 参加制限 選手18名、引率責任者、監督、コーチ、スコアラー(生徒)の計22名とする。
(ベンチ入り人数)
- 11 参加料 参加選手一人につき800円とする。申込みと同時に納入すること。
- 12 競技方法 トーナメント法(シード制を採用する。女子6チーム・男子2チーム)とする。但し、参加チームが4チームに満たない場合はリーグ戦を採用する。

- 13 競技規則 (1) 2022年度日本ソフトボール協会オフィシャルルール及び本大会要項の定めるところによる。
(2) ユニホームナンバーは監督30番、コーチ31番、選手は1番～25番(主将10番)とし、必ず着用する。(着用しない者はベンチに入れない。) 引率者の服装はユニホーム以外とし、品位を保つものとする。
(3) シードチームについては、専門部会で決定する。
(4) 点差によるコールドゲームは、3回以降10点、5回以降7点差とする。(決勝戦に関しては5回以降7点差とする)
(5) 7回終了時、同点の場合は、8回からタイブレーカーを適用する。
※タイブレーカーは10回までとし、勝敗が決しない場合は抽選とする。
(6) 降雨、日没によるコールドゲームは5回以降とする。
(7) サスペンデッドを採用する。
(8) 打者・次打者・走者・ベースコーチとも両耳用ヘルメットを着用すること。尚、捕手はヘルメット、マスク、スロートガード、プロテクター、レガースを着用すること。
(9) ベンチは抽選番号の若い方を1塁側とする。
(10) 3回表、5回裏終了後に熱中症予防のため3分間の給水時間を設ける。(給水等の体力回復に限る)
(11) ベースコーチは選手のみとする。
- 14 試合球 公認検定球「内外ゴムソフトボール」(3号球)
- 15 組合せ 本部(専門部)抽選とする。 6月24日(金) 15:30
- 16 表彰 優勝、準優勝、第3位(女子のみ)を表彰する。
- 17 その他 (1) 男女優勝・準優勝チームに九州中学校体育大会への出場資格を与える。
(2) 監督・コーチ・選手の変更は大会前日(17:00)までに県専門部長まで届け出る。
(3) ケガ・熱中症等、健康上の理由による試合の出場不可は、本部の判断に従う。
(4) 県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
(5) 本大会は新型コロナウイルス感染症対策として、別に定める「沖縄県中学校体育連盟主催大会実施上の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」及び「各競技新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り実施する。参加者及び全ての関係者は両ガイドラインを遵守し、必要書類を提出して大会に参加すること。